

西東京三田会平成 23 年度第 1 回役員会議事録

日時： 2011 年 5 月 8 日（日） 10 時～12 時

会場： 西東京市役所田無庁舎会議室

出席者：（順不同、敬称略）

渡辺、樋口、曾根原、中田、弘津、鈴木、村田、宇賀神、直井、佐田、久住、
宮本、中野

配布資料： 1. 平成 22 年度第 7 回役員会議事録（メール不所持者に配布）
2. 事務報告、会計関係報告
3. 平成 23 年度総会・懇親会プログラム（案）
4. 同上詳細プログラム（検討用）

議事：備 1. 会長挨拶：東日本大震災義捐金について、会員の半数を超える 51 名から 95 万円が集まり、これに西東京三田会から 5 万円を加えて、100 万円を慶応義塾へ 4 月末に振り込んだこと及び総会をはじめとする行事や活動については予定通り実施したい旨、話があった。

2. 平成 22 年度第 7 回役員会議事録の確認

3. 事務、会計関係報告：配布資料に沿って樋口副会長より説明
大震災義捐金呼びかけの経緯、作品展会場申し込み、会員 2 名死去、2 名退会で 22 年度末の会員数は 95 名、東久留米三田会の会長交代（久保氏から野崎氏へ）、5 月 22 日の総会に慶応義塾塾員センターの栗生課長が出席予定、5 月 11 日の連合三田会代表者会議に渡辺会長と樋口副会長が出席予定、5 月 15 日の西東京稲門会に渡辺会長他 4 名出席予定、前回役員会以後の支出状況等

4. 総会、懇親会について
当日の役割分担については、次の通り決まった。（敬称略）
受付は佐田、熊坂、 総会の司会進行（開会挨拶、閉会挨拶を含め）は宮本（補佐は久住）、 議長は宇賀神、 事業報告と事業計画案は鈴木、 決算報告と予算案は樋口、 地域社会活動は中野、 書記は沼田
また、懇親会については、司会及び開会、閉会の辞は久住、 乾杯は直井
事業計画案の一部修正意見が出されたが、さらに修正の必要な個所に気がついたら樋口副会長に連絡することになった。
なお、当日の服装はカジュアルとすること、アトラクションに出てもらう女性たちの更衣室の確保、飲み物が不足しないよう気を配ること、応援歌の指

揮は伊藤さんに依頼すること、役員集合時間は10時30分とすること及び都合のつく役員による最終的な打ち合わせを5月18日(予定)に行うことが決まった。(その後、伊藤さんが懇親会に出席できないことが判明したため、応援歌の指揮については別途、手配を要することになった))

また、総会プログラムの7.の「東日本大震災について」の中で、坂口市長の話が長くなり過ぎないように依頼すること及び想定質問を予め用意した方がよいと思われるので、市長に聞きたい事項があれば、事前に司会、進行を補佐して頂く久住氏に提出することとなった。本件に関し、坂口氏は市長の立場で話をするのか、三田会の会員の坂口君としてなのかという質問もあったが、基本的には会員の坂口君としてだが、立場上市長としての発言になる部分は当然ありうるとの理解でよいのではないかということになった。

5. 次回役員会

第1案は7月10日(日)、第2案は7月3日(日)で田無庁舎の会議室を手配中。進行は中野、書記は村田の両副会長が担当することとなった。(翌日、第1案で会場が予約でき、7月10日(日)10時から12時で決定)

(文責 中野)